

# ジュニア

記事を読んで考えてみよう

- 年 組 名 前
- ① 観測機が突入した台風の目の大きさをはばいぐらいいですか。
- a 直径13cm b 直径90cm  
c 直径920cm
- ② 台風の中に入ると、どんな様子が見えましたか。
- a 上空に黒い雨雲が広がっていた  
b 眼下に富士山が見えた  
c 海面から積乱雲がそびえ立っていた
- ③ 名古屋大と琉球大のグループは、なぜ観測機を台風の目に入らせ

- たのですか。
- a データを集め、台風の強さや進路の予測精度を高めるため  
b データを集め、台風に近い観測機を作るため  
c 台風の目の中を撮影した写真集を作るため
- ③は答えを募ります。下の募集欄を見てください。抽選で図書カードを送ります。はがきで応募してくださいね。
- 発展問題にチャレンジ
- ① 台風は、台風の目(中心部)のどのよう。
- a 台風の目(中心部)の

- a タイフーンウォール  
b ハリケーンウォール  
c アイウォール
- ② 台風の目の周りにそびえ立つ積乱雲の壁を英語で何と言っていますか。
- a 数値が低いほど、勢力は弱い  
b 数値が低いほど、勢力は強い  
c 数値と勢力は、直接関係はない
- ③ 台風の中心気圧を表すヘクトパスカルの数値と勢力の関係はどれでしょう。

# 飛行機から台風観測

台風の被害を最小限にするには強さ、進路を正確に予測する必要があります。そのためにはデータ収集が何より大切。今回は、台風の直接観測の様子を伝える記事を読んでみましょう。

## 新聞わーくシート

対象

小学生高学年以上

掲載 10月31日朝刊1面  
(一部地域)

日、台風に向けて鹿児島空港を離陸。二十一日は午後二時半(

これが超大型で非常に強い台風の目の中。今月、日本列島を通過した台風21号に、名古屋大と琉球大などのグループが飛行機で近づき、目の中の様子を撮影、気圧などのデータ収集に成功した。このような強い台風を日本の飛行機で直接観測したのは初めてという。

観測に当たった名古屋大の坪木和久教授(気象学)によると、観測機は二十一日と二十二



飛行機から撮影された台風21号の目の中の映像=21日午後、沖縄の南の海上で(坪木和久・名古屋大教授提供)

監修 中北好美先生  
(三重県伊勢市東大淀小学校)

ろ、沖縄の南の海上にあった台風21号に接近し、高度約十三キロの上空で台風の雲を突き抜けて目の中に入った。二十一日は台風が四国の南方まで進んだところで再び突入した。

直径九〇キロほどはあるとみられる目の中に入ると、上空に青空が広がり、海面からそびえ立つ「目の壁雲」と呼ばれる積乱雲があった。眼下には大きな白波の立つ海面ものぞいた。飛行機から「ドロップゾンデ」という観測機器を投下して計測すると、中心気圧は九二〇〜九二五hPaと、一九五九年の伊勢湾台風の上陸時よりも低かったという。

坪木教授らは計二十六個の機器を投下。得られた気圧や気温、湿度、風速などのデータを基に、台風の強さや進路の予測精度を高める研究を進める。

「わーくシート」はほぼA4サイズ。B4サイズに拡大コピーすることもできます。

## 投稿を待っています

マナビバ編集室では「わーくシート」の答えのほか、「リトル・シェフ」や「みんなのひろば」への投稿を待っています。「みんなのひろば」は作文(400字以内)や詩、色を塗ったイラストが対象です。作品は返却しません。

いづれも、応募するときは名前(ふりがな)、〒住所、学校名、学年、電話番号を書き、次の宛先へ送ってください。

採用者には図書カードを贈ります。〒460 8511(住所不要)中日新聞マナビバ編集室。メールはjunior@chunichi.co.jp